

お出かけください 文化施設巡り 13

このコーナーでは、豊岡市立の文化施設を巡り、紹介します。

出石藩の往時を偲ぶ武家屋敷

出石家老屋敷



- 所在地 豊岡市出石町内町98-1
☎52-3416
- 開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 年末年始(12月28日~1月4日)、展示替期間中
- 入館料 大人100円、高校・大学生80円、小中学生 無料

出石家老屋敷は、出石城三の丸跡の一角にあります。三の丸には、藩主の居宅と政務の場所を兼ねた対面所と呼ばれる建物や上級武士の屋敷が構えられ、周囲を内堀で囲まれていました。

出石藩には、三家老の荒木家、仙石主計家、仙石式部家があり、ここはこのうち仙石式部家の屋敷があった場所です。江戸時代の三大お家騒動の一つ仙石騒動の時に、式部家の仙石左京はその中心人物として天保6年(1835年)に処刑されました。この建物は、その後のものと考えられています。外観は、一見平屋建てに見えますが、隠し2階があり、不意の襲撃に備えています。

平成2年に江戸時代の家老職の住宅建物の公開と武具や大名行列の道具を展示する資料館として開館しました。



▲教育委員会出石分室の大植 賢がご案内します。



▲白塀と櫓台石垣

長屋門とそれに続く白塀。石垣は、出石城三の丸西門跡の櫓台です。



▲子供大名行列諸道具

毎年、11月3日には、「出石お城まつり」が開催されます。子供大名行列に使われる諸道具、槍振り用の槍、お籠などを展示しています。



▲子供大名行列衣裳

子供大名行列で、城主、家老、重臣の子どもたちが着る衣裳も展示しています。



▲隠し2階階段

2階に上がった後に、階段を引き上げて、天井板でふさぐことにより、下から見ても2階があることに気付かないような仕組みとなっています。



▲隠し2階

2階座敷からは、丸窓を通して、階段を上がって来る人を監視できる仕組みとなっています。天井は低く、刀を振り上げることはできません。



▲隠し2階外観

屋敷の裏手には、正面からは見えなかった隠し2階が確認できます。隠し2階は、緊急時に屋根に脱出できる仕組みとなっていました。